

ケアプラン作成のための

お口のチェック マニュアル

食べる楽しみ

窒息・誤嚥
予防

口腔機能の向上
(摂食・嚥下機能向上)

低栄養予防

全身的運動器の
機能向上

口腔機能向上の目的は、高齢者の「食べる楽しみ」「窒息・誤嚥予防」「運動器の機能向上」「低栄養予防」などの心身機能の維持・改善により、高齢者がその能力を発揮して、主体性と意欲を高め、自己実現ができるよう支援していくことです。

高齢者の摂食・嚥下機能の低下は低栄養の重要なリスク要因です。また、口腔機能とADL(日常生活動作)や認知機能との関連が指摘されています。口腔機能の低下は、免疫能の低下につながり、気道感染や肺炎など感染症発生の危険因子でもあります。

この「お口のチェックマニュアル」は、ケアプラン作成にあたり「どんな状況であれば歯科医療機関を受診した方がよいのか」「どんな人に口腔機能向上サービスを勧めたらよいのか」「どこの歯科医療機関に頼めばよいのか」という介護支援専門員の方等のご質問にお答えするために作成しました。

高齢者の口腔機能の維持・向上のためのケアプラン作成の際にご活用ください。

広島市歯科衛生連絡協議会

ケアプラン作成のための お口のチェックフローチャート

ファーストステップ

✓ 歯科治療の必要性チェック

アセスメントの際に、まずこれをきいてみましょう

- ☐ 入れ歯が合わなかったり、歯が抜けたままになっていたりしていますか。

できれば次の項目もチェック

- ☐ 冷たい水がしみる。
- ☐ 噛んだ時に痛いところがある。
- ☐ むし歯で歯に穴があいている。
- ☐ 歯の詰め物やかぶせた物が取れたままになっている。
- ☐ 歯磨きの時に、歯ぐきから血が出る。
- ☐ 歯ぐきをはれて痛い。歯が浮くことがある。
- ☐ ぐらぐらしている歯がある。
- ☐ 入れ歯が壊れていて使えない。

☐ チェックなし

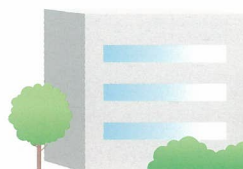
▶ 歯科治療の必要性は低いと思われますが、定期的な歯科健診の受診を勧めてください。

➡ セカンドステップへ

✓ 1つでもチェックあり

▶ 歯科医療機関を受診する必要があります。

歯が抜けたままなど歯科治療が必要な状態では、口腔機能向上サービスの効果が期待できません。



歯科医療機関

通院が困難

情報提供

セカンドステップ

✓ 口腔機能向上の必要性チェック

基本チェックリストの3項目

- ☐ 半年前に比べて硬いものが食べにくくなりましたか。
- ☐ お茶や汁物等でむせることがありますか。
- ☐ 口の渇きが気になりますか。

できれば次の項目もチェック

- ☐ 1日1回も歯磨きをしないことがある。
- ☐ 入れ歯の清掃をしないことがある。
入れ歯をはめたままにしている。
- ☐ 口臭がある。
- ☐ 食事中に食べこぼしが多い。
- ☐ 食事に(食べ物の咀嚼や嚥下に)時間がかかる。
- ☐ ぶくぶくうがいがかうまくできない。

☐ チェックなし

▶ 口腔機能向上サービスの必要性は低いと思われます。セルフケアを続けるように指導してください。

✓ 1つでもチェックあり

▶ 口腔機能向上サービスが必要です。
口腔機能向上サービスを含む
ケアプラン作成

口の中の様子は？



◀ 歯が抜けたままだと、噛めないだけでなく、嚥下(飲み込む)機能も低下します。

70歳市民の39%に治療が必要なむし歯があります。▶



◀ 70歳市民の70%が進行した歯周病です。歯周病は、糖尿病など全身の病気にも影響します。

通院が困難な方は、訪問歯科診療事業が利用できます。

対象 在宅で寝たきり等のため通院が困難な40歳以上の広島市民の方。

内容 居宅を歯科医師が訪問して健診を行い、治療が必要でかつ可能な場合は、引き続き訪問歯科診療を行います。

費用 訪問健診は無料、訪問診療は別途医療費の自己負担が必要です。

申込 かかりつけの歯科医院、または広島市歯科医療福祉対策協議会(裏面参照)

人は？

口の中の様子は？



◀ 食物残渣(食べかす)は、舌や頬の筋肉の機能低下や口腔清掃の自立低下を示します。

舌苔(舌の汚れ)の付着は、口臭や味覚障害の原因になります。▶

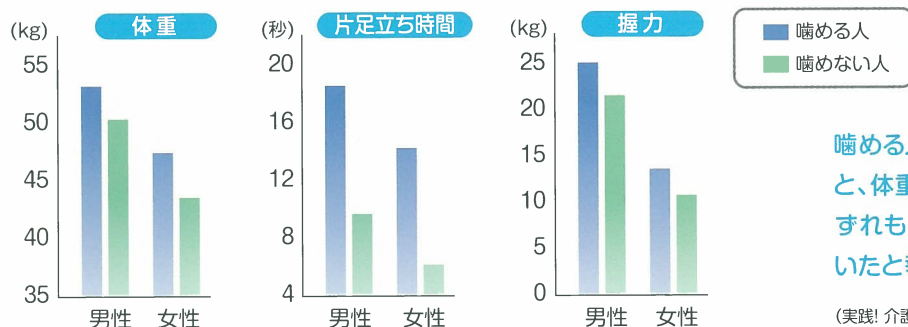
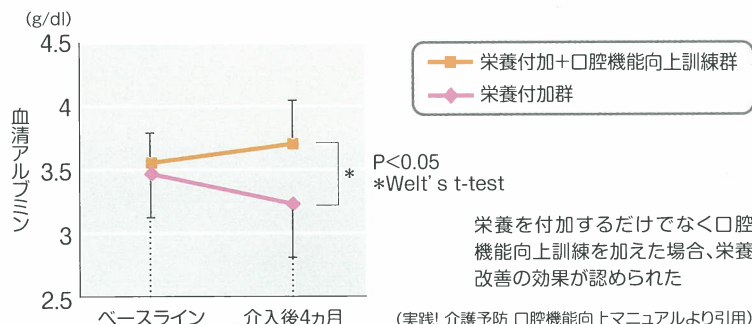


◀ 入れ歯の汚れは、粘膜の炎症やカビ、誤嚥性肺炎の原因になります。

Q1

口腔機能と全身状況との関連は？

高齢者の低栄養を改善するため、単に高カロリー食を提供しただけでは、栄養状態を示す血清アルブミン値が向上しなかったが、口腔機能向上訓練を同時に行うことで低栄養の改善効果が認められたと報告されています。



Q2

基本チェックリストの項目にはどんな意味があるの？

13 半年前に比べて硬いものが食べにくくなりましたか

咀嚼機能の低下を示します。「はい」の場合は、歯科治療の必要性をチェックする必要があります。

14 お茶や汁物等でむせることがありますか

摂食・嚥下機能の低下を示します。

15 口の渇きが気になりますか

唾液の分泌量の減少を示します。口腔乾燥は、咀嚼や嚥下機能の低下だけでなく、粘膜の免疫力の低下と口腔衛生状態の悪化をきたし、気道感染の原因となります。

Q3

訪問歯科診療はどこに頼めばいいの？

かかりつけの歯科医院または広島市歯科医療福祉対策協議会(下記参照)へ。

また、ホームページ「デンタルパークひろしま」でお近くの「訪問歯科診療協力歯科医療機関」を検索できます。

「広島市歯科医療福祉対策協議会」

広島市中区富士見町11-9(広島市歯科医師会事務局内)

TEL.082-244-2662

ホームページ「デンタルパークひろしま」

<http://www.dentalpark.net/>

